

東大阪 View

河内永和駅周辺のにぎわい創出へ

東横INN東大阪がオープン



▲永和駅前交通広場からホテルを臨む

ビジネスホテルチェーン「東横 INN 東大阪」が7月3日にJR・近鉄河内永和駅前にオープンした。

海外を含めて355店舗目、大阪府内では32店舗目となる同ホテルは、地上14階建て、客室はシングル、ダブル、ツイン、ハートフルームの計4タイプ231室を提供し、71台分の駐車場を完備する。

また、地域連携を目的とした「東横 INN 東大阪 scrum」も併設。これは同チェーン初の試みで、施設内には企業内保育所、コインランドリー、カフェなどを設け、地域住民の暮らしを支える。新大阪駅から約20分、人気スポットである難波や鶴橋へのアクセスも抜群の好立地で、来年開催される2025 大阪・関西万博による市内外からの訪問者の活動拠点としても期待されている。

東横 INN 東大阪の完成による、河内永和駅周辺のビジネスや観光、インバウンド需要を、地域活性化につなげようと東大阪商工会議所でも、「河内永和駅周辺にぎわい創出提案書」を策定。永和駅前交通広場を活用したイベントの開

催や地元商店街との共同事業、同ホテルを地域交流拠点とした連携事業など、様々な方策でにぎわい創出を図っている。

永和駅前商店会役員も東横 INN 東大阪の開業は地域の活性化や認知度向上等、地域全体の発展を後押ししてくれると期待をにじませる。

また、東横 INN 担当者からは「当ホテルは地域の方々との共存共栄を考え、これから連携を深めながら、地元経済の活性化に貢献できればと思います」との声を頂いた。

地域と共に歩み出した、同ホテルに今後も注目したい。



▲併設している東横 INN 東大阪 scrum